



有機物の熱分解および反応生成物の評価試験

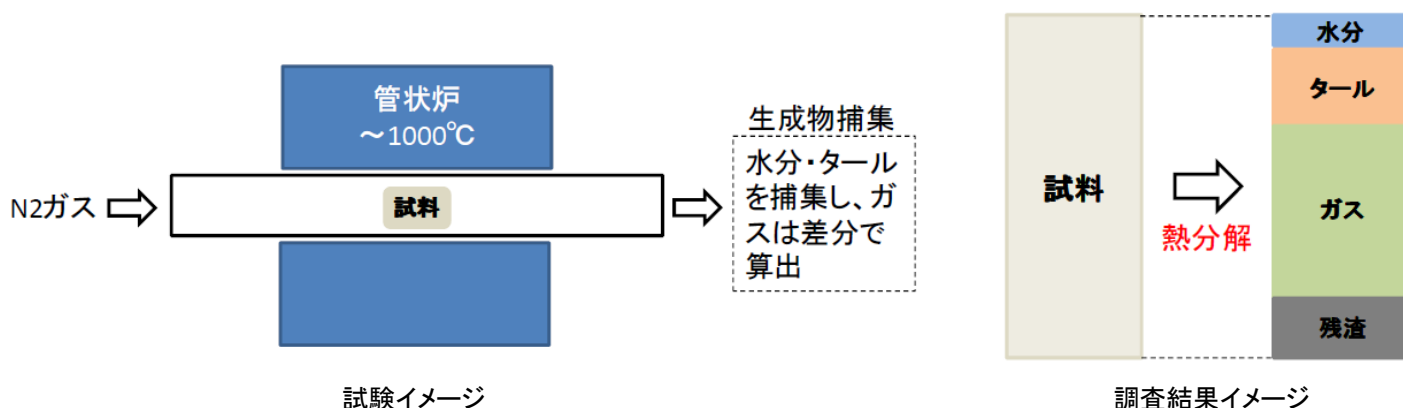
有機物の熱分解時等における各種生成物の発生量等を調査いたします。

試験の概要

プラスチックやバイオマス等の有機物を熱分解または燃焼させた際のタールやガスの発生挙動を調査することは、処理または有効利用するための基礎データとして有用です。当社では、管状炉を用いてこれら試験を行い、生成物の物質収支や発生量データを取得できます。

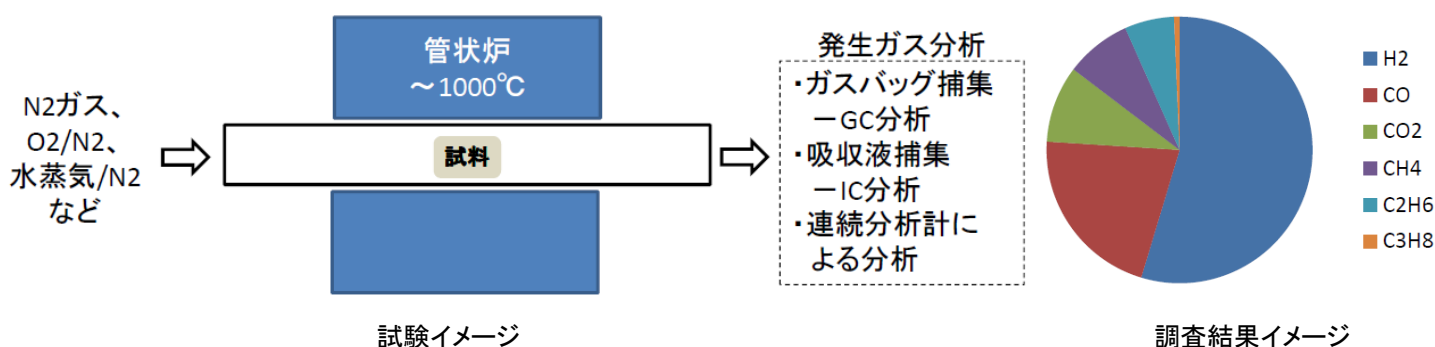
● 試験例(1) 物質収支調査試験

管状炉を用い窒素雰囲気で試料(数g)を加熱し、熱分解により発生するタール、ガスなどの比率を調査します。



● 試験例(2) ガス発生率調査試験

管状炉を用い試料を窒素雰囲気、空気または酸素濃度調整雰囲気、水蒸気含有雰囲気等で試料(数g)を加熱し、熱分解、燃焼、水蒸気改質反応等により発生するガスを分析し、発生量や発生率を調査します。



適用試料および試験対応

- ・プラスチック、ゴムなどの樹脂系試料およびバイオマス系試料を対象とします。
- ・お客様のご要望に合わせて試験装置をカスタマイズし、評価試験を行います。
- ・上記以外にも対応可能な試験がございます。お気軽にご相談ください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。